

同窓会会報

母校の創設三十周年記念によせて

会長 高田菊平



等それぞれの人々が、母校のそのときどきの歴史の一ページ一ページをつくり、そして、よりよい学校をめざしてきた結果として、今日のこの高い評価を築きあげたのであります。このことに深く敬意を表するものであります。

会員の皆様には、お変わりなく御活躍のことと存じます。また、日頃は同窓会の活動に対しましていろいろと御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、御承知の通り、母校は、昭和三十三年四月に第一期生が入学して以来、今年で創設三十周年をむかえることができました。これは、同窓会としましても、大変よろこばしいことであります。申し上げるものであります。

その間、諸先生方をはじめとして、学校の関係者、また、卒業生

の皆様には、お変わりなく御活躍のことと存じます。また、日頃は同窓会の活動に対しましていろいろと御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

同窓会としましても、この機会をとらえ、昨年から準備をしてきました同窓会々員名簿の初回発行が、会員の皆様方の御協力によりまして、はれて発刊のはこびとなりましたことは、まことに機を得たものであります。

学校の歴史の中では、三十年と

いいましても、まだまだ浅いものであります。第一期生の現在の年齢から考えましても、これからというのが実態であろうと思

います。そういう意味あいからも、今回の同窓会々員名簿の発行は、どうか会員の皆様方のかわらぬ御

尽力をお願いして御挨拶といたします。

一つのくぎりとして、また、新しい発展のステップとして、大いに意義のあるものであると思っています。

また、現在三万余名の同窓会々員をして、その存在を知りうることは、会員の皆様にとって力強いものであります。どうか

この機会に、同僚はもとより、先生方や先輩・後輩の消息を知り、その交流の輪を広げていただけたらと思っております。また、それがとりもなをさず、同窓会活動への力添えになるものと確信しております。

母校の発展は、すなわち同窓会の発展であり、同窓会の発展は、すなわち母校の発展であります。どうか会員の皆様方のかわらぬ御

尽力をお願いして御挨拶といたします。

創設30周年
記念号

昭和63年7月19日
静岡県三島市文教町2
日大三島高校同窓会 発行

高田菊平氏の紹介

氏は母校の第一期生であり、昭和五十三年四月より、故玉津徳太郎先生（二代目校長）の後を受け継ぎ、第三代目の同窓会会長の任についています。また、五十九年からは、日本大学三島学園体育奨励会々長をもつとめ、その任を立派に果した後、六十

三年からは、その会長職をゆずり、副会長をつとめています。氏は現在、三島市梅名にある、ニューデルタ工業株式会社社長として、多忙な日々を送っています。趣味は、テニス・ゴルフ・山登り・旅などと広く、エネルギーに活動しています。



— 春の母校 —

恩師より

創設三十年に思う

白井将三



科分立制に、さらに最近は科別が
学年単位別に変わつて運営されて
いる。

また人事面では、学園と高校の生みの親であり、かつ指導的立場であられた大学の諸先生と初代、二代学校長、初代教頭それに校務運営の推進的な役割を果された二人の同僚の先生方がすでに鬼籍に入られた。

思い出の合唱コンクール

市川紀子

昭和三十三年四月、私は、かつて十年前に、三島予科理科の学生時代を過した三島学園にもどり、付属日大三島高校の教員になることができた。そして今日まで三十年の歳月が矢のように流れ去った、それは、私が普通科、女子部、工業科の各創設の校務多端の時期にまたま居合わせ、毎日仕事に忙殺されていたから時の流れを早く

卒業生の皆様お元気ですか。今年は本校も創設三十周年を迎えて

面では生徒のスタイルが、丸刈り
学帽着用で皮カバン携行が、長髪
無帽でズック製の通学バック携行
に変化し、学内組織も男子部一科、
同二科、女子部、工業科の四科分
立制が工業科の廃止にともない三

りが感じられ、盛会のうちに無事終り、生徒と共にほっとしたところ

私は今年は一年生担任として合唱コンクールの練習に立ち合つた訳ですが、入学して一ヶ月も経たないまだお互いの名前と顔が一致しない仲間同志が、曲目を決め

すべて行事は全員の協力が必要で試行錯誤、幾変遷を辿りつつ、その都度総力を結集して事に当り、困難を克服してきた。ようやく地域社会からその存在を認められ、人生でいえば、三十歳の一人前で社会人に成長することができた。

大講堂竣工 鉄筋コンクリート2階建
初代校長、角田陽六先生定年退職



玉津徳太郎先生

44	44	44		42	41	41	41		40	40	39	39
.
10	4	3		8	10	6	5		8	8	6	6
.
11	15	8				3	20			29	20	

ブルール竣工（50×25メートル）
「校報」第1号発行
陸上競技部 全国高等学校総合体育大会三段跳優勝
体操部 全国高等学校総合体育大会
柔道部 クライミングロープ・インディアンクラブ優勝
日本大学山中月見丘寮竣工 木造2階建
校舎8号館竣工 鉄筋コンクリート4階建
体操部 全国高等学校総合体育大会クライミングロープ・
インディアンクラブ優勝
生徒会学術誌「思索」第一号発行
校舎5号館竣工 鉄筋コンクリート4階建
「希望の像」建立



希望の像

- 3 -

揮者、伴奏者を選出し、合唱の練習をするのですから、責任者となつた生徒の苦労は大変なものだと改めて実感しました。曲目も最近は

ニューミュージック系の歌が多くなり、合唱コンクールというより振りをつけて楽しく歌うといった感じを受けます。

私のクラスが選んだ歌は「チャンス心ときめいて」というテレビの人気番組に関係する歌ですが、女子クラスの中では最優秀賞になりました。一・二年生を担任することの多い私は、今までに何度挑戦しても（とはいっても生徒が歌うのですが）合唱コンクールは入

賞したことがありませんでしたが、今年は思いがけず念願が叶いました。

それにつけても思い出すのは、

初めてクラスをもつた八期生のこのA組は中村順子さんの作詞による「ドレミの歌」を、今は故人となられた吉井先生のB組は「エデンの東」を、そして私のC組はシユーベルトの「鱗」を、野外ステージで合唱した三クラスのすばらしい光景が二十年余り経つた今

も、かなりはつきりと脳裡に焼き

ついています。その代の方達が一昨年三クラス合同のクラス会をお正月に催され、当時三年担任の先生方と共に招きをいただきました。

それにつけても思い出すのは、

初めてクラスをもつた八期生のこのA組は中村順子さんの作詞による「ドレミの歌」を、今は故人となられた吉井先生のB組は「エデンの東」を、そして私のC組はシユーベルトの「鱗」を、野外ステージで合唱した三クラスのすばらしい光景が二十年余り経つた今

でも、かなりはつきりと脳裡に焼き

では、皆さま御機嫌よう。

工業科のできたこと

後藤弘人



昭和三十六年四月、土木二〇名、建築十九名、機械六十名、電気二十九名、計百二十八名の新入生が、その一ヶ月位前工学部から推薦されて土木浅賀（現在今市工高校教頭）、建築石川（現在美術担当）、電気井出・平山・後藤（現在いづれも数学担当）それに

機械福本先生（在宅）が主任として赴任し、一号館鉄筋校舎の屋上から校舎全景や三島の街を見渡しながら四つの科をどのように作つていこうかと話合つたものでした。クラスは混合でT-A、T-B、T-Cと呼び普通科から福永先生（現在鶴ヶ丘高校）がこられ計七名の指導体制ができました。当時の普通科は創設三年を過ぎて以来、生徒を鼓舞し、叱咤激励しました。軍隊の使用した兵舎は木造でした。それが広さや部屋数は余る程ありました。ホームルーム等の時間は一部屋に

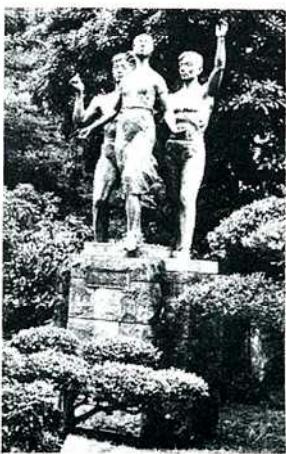
集つて全員で校歌や若きエンジニアを大合唱し気勢をあげました。その頃野球部のレギュラーは工業科が主力となり、他の運動部選手も多く活躍し、本校の名声は高まりました。また学習面でも三年間努力し、専門科目のハンディにもかかわらず進学者を多数輩出しましたが、これが工業科の意義を失つたとして昭和五十五年ついに募集停止の事態となってしまいました。しかしあの頃の工業科卒業生が現

在社会の特に産業界で活躍されている姿に接し、感無量のものがあります。一期生電気の石橋君は現在本校中堅の先生として、また機械の国府方君更是その教え子も教師として本校、他校に勤めるようになります。すっかり時代の変化を感じているところです。今後共同

昭和 45	46	46	46	46	46	46	45
10	7	6	4	3			
					9		

相撲部 全国高校選抜淨法寺大会団体優勝
同窓会 田方支部結成
同窓会 沼津支部結成
同窓会 三島支部結成
同窓会 小田原支部結成
「思索の像」建立

同窓会	富士宮支部結成	同窓会	静岡支部結成	同窓会	御殿場支部結成	同窓会	熱海支部結成	同窓会	清水支部結成
日本大学西伊豆セミナーハウス竣工	新体育館竣工	日本大学西伊豆セミナーハウス竣工	鉄筋コンクリート3階建	日本大学西伊豆セミナーハウス竣工	新体育館竣工	日本大学西伊豆セミナーハウス竣工	鉄筋コンクリート3階建	日本大学西伊豆セミナーハウス竣工	新体育館竣工
校舎5号館3階教室にコンピューター設置	建築科実習工場に万能材料試験機設置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置
建築科実習工場に万能材料試験機設置	校舎5号館3階教室にコンピューター設置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置	校舎7号館3階L字教室に集団指導	効果判定装置
（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置	（アナライザ）設置



自由の像



思索の像

後藤先生愛蔵の
写真より。



昭和36年ごろの本校全景（工業科は、グランド側木造校舎）



工業科校舎の玄関



教員一期（石川先生撮影）

左より、井出・平山・福本・浅賀・後藤の先生方。

57
·
3
·
31

57 55
· ·
2 4
· ·
20 1

55 55
· ·
4 1
· ·
1 27

54 53
· ·
10 9
· ·
18

52
·
11
·
1

51
·
10

美術部 第10回全回高校生ボスター・絵画・写真コンクール
「最優秀校賞」受賞
玉津徳太郎先生、文理学部（三島）次長との兼務を解いたことにより橋和彦先生が第3代目の校長に就任



工業科記念碑

工業に関する学科（土木・建築・機械・電気）募集を停止
「工業科記念碑」建立



北岡 功 先生

本校創設20周年記念式典挙行
美術部 第13回全国高校生ボスター・絵画・写真コンクール
「最優秀校賞」受賞
スケート部第35回国民体育大会冬季大会少年男子の部5千M優勝
第3代校長 橋和彦先生定年退職
北岡功先生が第4代目の校長に就任



橋 和彦 先生

工業に関する学科（土木・建築・機械・電気）廃止

支 部 長 よ り

同窓会報 創設三十周年

記念号によせて

三島支部長 久保田 光（一期）



私達同窓会も第一期卒業生が、四十代中頃となり、早や三十年となりました。当時は、三百人弱の生徒数であり、母校特有の汽車通学或いは下宿生活の生徒を含め、広範囲に渡る地域の会話が毎日の登校や学生生活を楽しくさせたものであります。その後女子部ができ、生徒数の増加に伴い、先生方も多くなり、母校が学業・スポーツに名声を馳せるようになって静岡県東部に位置する私学の最高峰となつたわけであります。我々が母校を見るにつけ当時の厳しい教育方針が現在厳然と生きており、健やかに育てて戴いている生徒の姿を見る時、心から諸先生並びに卒業生の皆様のご指導の賜物と感謝する気持ちで一杯です。

卒業して三十年経過すると、母

校に対する郷愁は、日々増加し、先生方、同期生、後輩、校舎、希望の森の木樹等枚挙の暇もありません。そしていつも良き母校であつたと思っている次第です。社会へ出ると楽しい事ばかりですが、何といつても職業を全うし、立派な社会人になろうとする努力と苦労が、同席するわけですが、その為には、一生懸命頑張らなければなりません。自分一人で解決しようと思ふ気持ちもとよりですが、何かの捌け口を探さねばならないのが生身を持つた人間であります。そこで脳裏を掠めるのは、友人、特に同窓生であります。従つて同窓会は、心の潤滑油としての重要な役目を負つてゐるわけで、この会を充実させることが卒業生の役目ではないかと思つております。

創設三十周年おめでとうござい



田方支部長 山田 守宏（二期）

横のつながりに向けて

即応した心の糧となるような同窓会であることを望みます。終りにあたり会員各位のご健勝と、同窓会の発展を祈り、ここに慎んで三十周年記念をお祝い申し上げます。

昭和 58年

日大三島高校新聞第100号発行
写真部 第14回全国高等学校クリエイティブコンテスト
「学校賞」受賞

柔道部 第6回全国高等学校柔道選手権大会出場

野球部 第56回選抜高等学校野球大会出場
柔道部 第10回全国高等学校柔道選手権大会出場



野球部甲子園へ!!

63 63	63	62 62	62 62	61	60	60 60	59
3 3	3	11 9	7 3	9	11	3 3	59
22 20	17	22 20	23 23	9	24	22 21	3 3
							26 20

伊豆長岡町、大仁町、修善寺町、天城湯ヶ島町、中伊豆町の七町と	田方支部は、函南町、韮山町、伊豆長岡町、大仁町、修善寺町、天城湯ヶ島町、中伊豆町の七町と	放送部 第34回NHK杯全国高校放送コンクールラジオ番組	水泳部 国民体育大会200M自由形優勝・400Mメドレー優勝	柔道部 第10回全国高等学校柔道選手権大会出場
いうたへん広範囲にわたつております。これをまとめていくことです。	放送部 第31回全国学芸科学コンクール高校の部ビデオ部門	「金賞」受賞	秀賞 「優秀学校賞」受賞	柔道部 第10回全国高等学校柔道選手権大会出場
私は支部長をお引受けした時点	「金賞」受賞	放送部 第25回全国高等学校放送コンクール朗読部門「最優秀賞」	「優秀学校賞」受賞	柔道部 第10回全国高等学校柔道選手権大会出場
で精進され、その成果を是非この	放送部 第10回全国選抜高校庭球大会出場	「最優秀賞」受賞	「優秀学校賞」受賞	柔道部 第10回全国選抜高校柔道選手権大会出場
私は支部長をお引受けした時点	「最優秀賞」受賞	放送部 第10回全国選抜高校庭球大会出場	「優秀学校賞」受賞	柔道部 第10回全国選抜高校柔道選手権大会出場

色々と考え方を相談し、各町ごとに分科会をつくることになりました。現在、卒業名簿をもとに、各分科会ごとに組織づくりをしています。

皆様、仕事のお忙しいなかを協力していただき、たいへん感謝しております。学校も三十周年に当たり、全卒業生の名簿もいよいよでき上がることになり、誠に嬉しく思つ

ております。

今年も早六月に入ってしまいましたが、近日中に田方支部会を開催したいと思つてあります。少しずつ行事を増やして、横のつながりを作りコミュニケーションを図りたいと思います。三十周年にあたり同窓会活動の大きいなる発展と協力をお願いいたします。

富士支部の動き

富士支部長 西村 雅幸（一期）

ました。しかし時の流れといますか会員の集まりも年と共に少なくなつてしまつました。

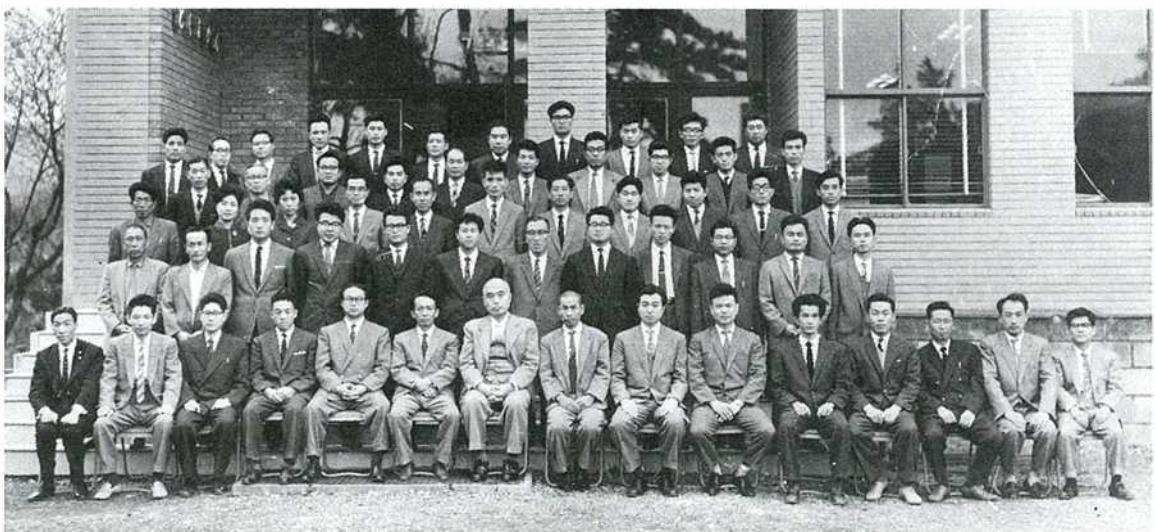
この様に会員の集まりが少なくなつてきた現在では、今迄に築きあげてきた先輩・後輩の縦の連ながりを大切にして、年一回の忘年会を開催しております。

私達の富士支部は、昭和四十六年十二月九日に発足し現在に至っています。

結成後は、年間行事を立て、計画に基づいて、各行事を実施してきました。例えば、支部総会、網引き、ぶどう狩り、忘年会等、季節にあつた行事を計画実施してき



懐かしの場面



37年ごろの先生方

冬の全校集会

玉津徳太郎先生

伊奈恒一先生



